

インフルエンザ流行情報について（第2報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成30年第50週(平成30年12月10日～平成30年12月16日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数が**2.19(49週は1.21)**となり、**増加しています**。

保健所管内別では、常陸大宮保健所管内(6.50)が最も高く、次いでつくば(4.60)、筑西(2.50)、ひたちなか(2.25)、古河(2.25)、水戸(2.00)の順に高く、12保健所中10保健所管内で1.0以上となっています。

県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、「予防接種」等、インフルエンザの予防をお願いいたします。

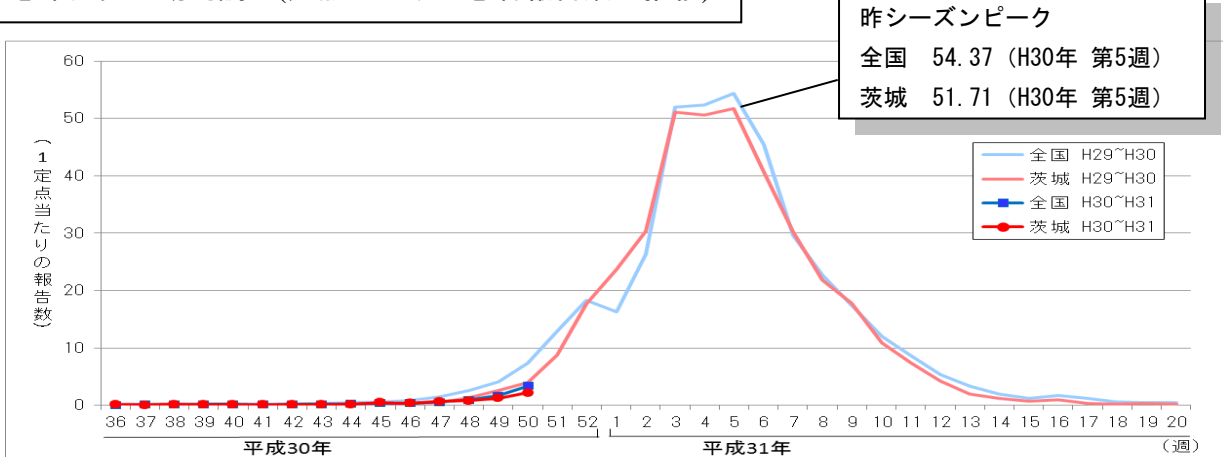
また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

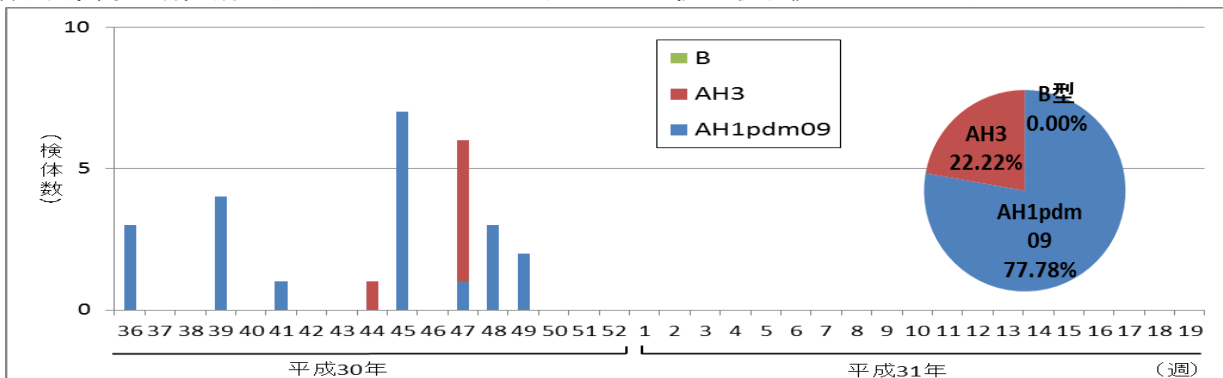
<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》

平成30年9月3日～平成30年12月16日



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

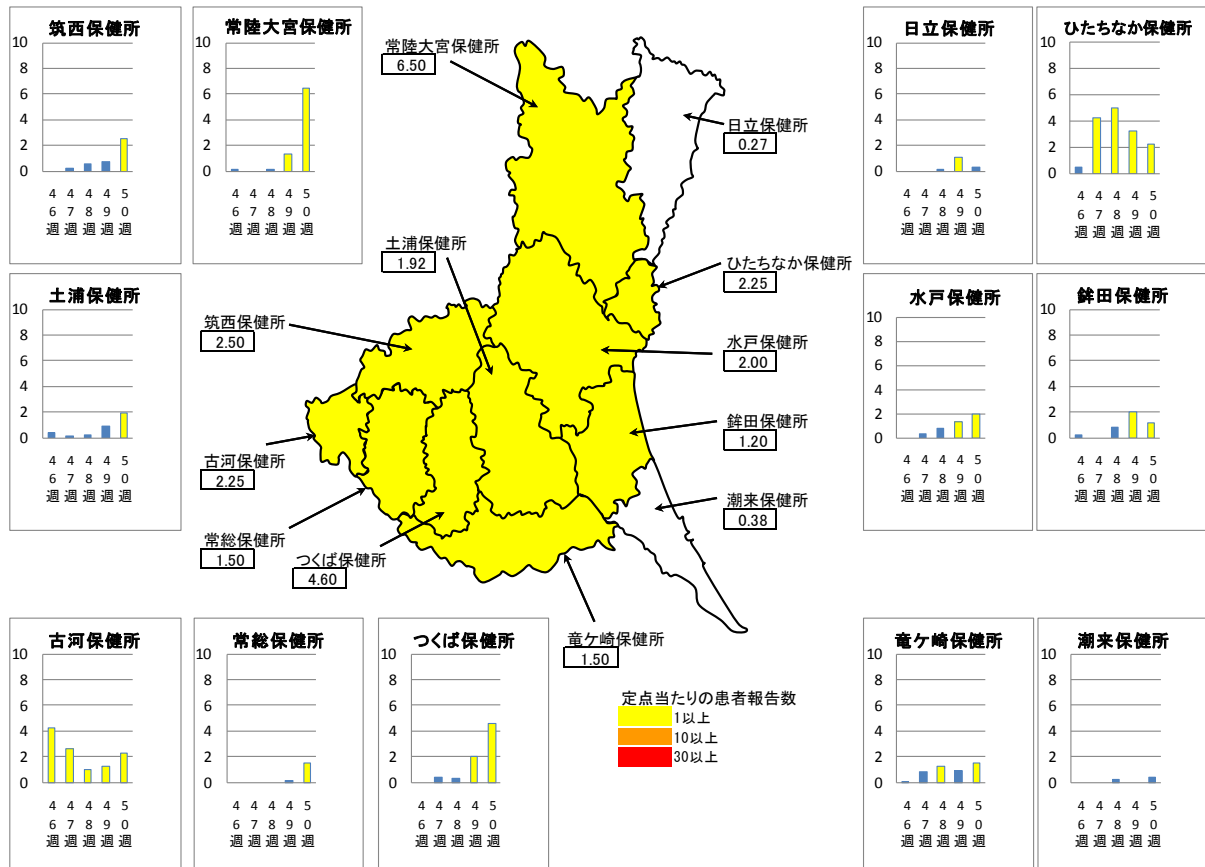
保健所	調査期間： H30. 12. 10～H30. 12. 16 (第50週)			調査期間： H30. 12. 3～H30. 12. 9 (第49週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	34	2.00	17	23	1.35
ひたちなか	8	18	2.25	8	26	3.25
常陸大宮	8	52	6.50	8	11	1.38
日立	11	3	0.27	11	12	1.09
鉾田	5	6	1.20	5	10	2.00
潮来	8	3	0.38	8	0	0.00
竜ヶ崎	14	21	1.50	14	13	0.93
土浦	13	25	1.92	13	12	0.92
つくば	10	46	4.60	10	20	2.00
筑西	10	25	2.50	10	7	0.70
常総	8	12	1.50	8	1	0.13
古河	8	18	2.25	8	10	1.25
県全体	120	263	2.19	120	145	1.21

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

※インフルエンザの定点
当たりの患者報告数＝ $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内に120医療機関[平成30年12月16日時点])}}$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

●2018年第50週（12月10日～12月16日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週)2018年50週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		11/12~ 11/18 (46週)	11/19~ 11/25 (47週)	11/26~ 12/2 (48週)	12/3~ 12/9 (49週)	12/10~ 12/16 (50週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1
入院患者数 ※1			2人	2人				1人	4人						5人
年齢別 内訳	1歳未満														
	1~4歳														
	5~9歳		1人						1人						1人
	10~14歳														
	15~19歳			1人					1人						1人
	20~29歳														
	30~39歳		1人						1人						1人
	40~49歳														
	50~59歳														
	60~69歳								1人						1人
	70~79歳			1人					1人						1人
80歳以上															

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

(2)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2018年 46週	2018年 47週	2018年 48週	2018年 49週	2018年 50週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2		16人	47人	62人	88人	147人	60人	57人	178人	235人					530人
年齢別 内訳	1歳未満		4人	1人	2人	8人	5人	2人	7人	10人					24人
	1-4歳	3人	9人	8人	12人	19人	14人	9人	27人	31人					81人
	5-9歳	2人	11人	4人	9人	21人	14人	6人	22人	30人					72人
	10-14歳	1人	2人	1人	4人	11人	2人	2人	7人	15人					26人
	15-19歳			4人	1人	2人		1人	4人	3人					8人
	20-29歳	1人		1人	1人	2人	3人	1人	5人	3人					12人
	30-39歳		1人	1人	3人		3人	3人	5人	3人					14人
	40-49歳		2人	1人		6人			5人	6人					11人
	50-59歳			5人	2人	4人		2人	6人	6人					14人
	60-69歳	1人	1人	5人	10人	19人	5人	7人	12人	29人					53人
	70-79歳	4人	7人	12人	14人	21人	6人	14人	32人	35人					87人
80歳以上	4人	10人	19人	30人	34人	8人	10人	46人	64人					128人	

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

* 2018~2019シーズンは2018年36週(9/3~9/9)からスタートしています。

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652